



「三味線と日本の文化」

音楽（和楽器）

総合（伝統文化）

- (1) ねらい
- ① 和楽器の歴史を学び、体感することを通して、日本の伝統文化を継承・発展させる教育を支援する。
 - ② 三味線の美しい音色や響きを味わい、魅力に気付かせ、豊かな感性を育む。
 - ③ 三味線に触れ、演奏することを通して、伝統音楽や和楽器に対する興味・関心を高める。

- (2) 対 象
- ・小学3年生～中学3年生
 - ・地域や保護者を対象とした講習も可能です。
 - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講 師
- NPO法人
三味線音楽普及の会 会員



- (4) 形 式
- ・所要時間 1単位時間
 - ・学年(学校)全員が体育館等集まり、講師による講話・実演等を受ける。
 - ・「音楽の授業」、「部活動など継続した指導」、「保護者や地域の方への講習」に付いては、別途ご相談ください。

- (5) 内 容
- ① 三味線の歴史や特色、味わい方、日本文化の特色や良さ、アイデンティティーの大切さなどについての講話を聞く。



- ② 三味線演奏の鑑賞、簡単な実技体験をする。
(解説・小道具の説明付き)
 - ・「降る雪」、「花の風情」、「風の音」、「虫の声」などを音色から感じ取る。
 - ・「さくら」、「ほたる」、「勧進帳」、「娘道成寺」などの古典演奏を聴く。
- ★上記の講話・実演の他に、クラス・グループ単位で三味線に触れ、簡単な曲が弾けるように指導をしていただくことも可能です。(別途50分程度)

- (6) 費 用
- 講師への謝金などは無料ですが、楽器運搬費、楽器維持費など若干の費用の負担が必要となります。詳細についてはご相談ください。

- (7) 申込み
- 実施日2ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。

進行や内容等の詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。

